

兵庫県立姫路西高等学校【国際理学科】

◇スクール・ミッション

「質実剛健 自主創造 友愛協調」の理念のもと、未来をたくましく生き抜くための豊かな人間性と幅広い学力を備え、将来、グローバルサイエンティストとして国際社会や地域社会に貢献できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 高度な理数能力と英語能力を有したグローバルリーダーを育成する。
- ② 自ら課題を見つけ、論理的に思考し解決しようとする生徒を育成する。
- ③ 高度なコミュニケーション能力と発信力を持った生徒を育成する。
- ④ 自国の文化を理解した上で、異なる文化や社会を尊重する国際感覚を持った生徒を育成する。
- ⑤ グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献しようとする生徒を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① きめ細やかな学習指導の徹底を図り、基礎・基本を確実に定着させ、自学自習力を養う。
- ② 大学・企業等との連携を活用し、データサイエンスを基盤とした最先端の学びの深化に取り組む。
- ③ 課題研究を通じて「新たな価値を生む探究力」「俯瞰的な自己分析力」「世界への発信力」を育成する学びを展開する。
- ④ ICTを活用し、各教科の特質に応じた授業、また教科横断的な授業を展開する。
- ⑤ 「アメリカ研修」等の国際教育プログラムにより、語学力の向上と国際的視野のかん養を図る。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 学習活動に真摯に取り組み、さらなる向上心を持った生徒を募集する。
- ② 社会に貢献する意欲を強く持ち、予測困難な社会において次々と出てくる課題に粘り強く取り組む生徒を募集する。
- ③ 自らの夢や志の実現を目指し、データサイエンスを基盤とした探究活動に積極的に取り組む生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。